

event news

2013年7月イベントのお知らせ

「初めての家づくり教室（ハツイエセミナー）」
 「キンカンの工作室ミニチュア制作」
 「住まい手さんの家見学会（東広島市）」
 の3つを開催します。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14 ハツイエセミナー
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24 キンカンの工作室 ミニチュア制作 教室	25	26	27	28 住まい手さんの家 見学会 (東広島市)
29	30	31				

『初めての家づくり教室』

- 開催日：7月14日（日）
- 開催時間：午後2時～4時
- 場所：Gallery 様（エヌテック事務所隣）
- 事前にご予約をお願い致します。

「家づくりでお悩みのあなたに！」
 あなたが家づくりを始めるにあたって、是非知っておいていただきたい内容を集めたセミナーを開催いたします。
 なぜこのセミナーをご紹介しますのかというと、家づくりは本当に高価で一生に一度の大きな買い物であるにもかかわらず建ててから「失敗した」や、「後悔している」と感じている人が大変多いからです。
 このセミナーの一部を紹介すると

- ・日本に住んでいる私たちが絶対に知っておくべきこと
- ・一生快適で、光熱費一生ゼロの夢の家のつくりかた
- ・「今、太陽光パネルをつけておけば安心」の落とし穴
- ・「一流ハウスメーカーだから安心に違いない」の罠
- ・まじめに家づくりをしている建設会社の選び方とは？



セミナーの様子

【イベントへのご参加方法】

事前にご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・弊社ホームページのフォーム（URL <http://www.ntecj.co.jp/>）
- ・エヌテック代表メール（info@ntecj.co.jp）
- ・エヌテックへのお電話（082-509-5771） 担当：佛崎（ぶつぎ）・松下まで

など家づくりを始める前に知っておいていただきたいことばかりです。

これ以上、家づくりで失敗する人を増やしたくないのです。他社で家づくりを検討されている方でも全く問題はありません。参加をいただいたからといって売り込みをすることもありません。是非、このセミナーに参加されて正しい家づくりを成功させてください。

参加定員は、限定5組（申し込み順）となっておりますので今すぐお申し込みを！

『住まい手さんの家見学会』

- 開催日：7月28日（日）
- 開催時間：午前10時～午後3時
- 場所：東広島市八本松飯田3丁目

毎回大好評をいただいております、住まい手さんの家見学会。今回は、昨年8月に完成したエヌテックゼロエネ住宅第一号のT様邸にて開催致します。実際に住んで一年が経過した状況や、太陽光発電を含めた光熱費がどういった状況なのかも当日はご説明致します。省エネに暮らせて、なおかつ快適な住まいを実現したゼロエネ住宅「杏庵」。7月の暑い時期だからこそ体験していただきたい快適な暮らしがここにはあります。参加ご希望の方は、エヌテックまでご連絡下さい。後日、案内図をお送り致します。



太陽の熱と光を巧みに利用したゼロエネ住宅「杏庵」

超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.06 JUL. 2013

株式会社エヌテック

〒733-0007
 広島市西区大宮 2-13-7
 TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772
 E-mail:info@ntecj.co.jp
 HP:<http://www.ntecj.co.jp>

超・快適への道「通風編」1…所変われば風変わる

「涼を得て快適な夏に」

そろそろ梅雨も終わり、本格的な夏が近づいてきました。お住まいの夏支度はお済みでしょうか？強い日射を遮る「グリーンカーテン」は既に夏の風物詩としてあちこちで見掛けするようになりました。「簾」もそうですが、日射を室内に入れない為に“窓の外でシャットアウト！”が室温上昇を防ぐ（つまり暑さを回避する）基本です。

夏の快適＝涼を得る手段として今回は「風」の第1回です。

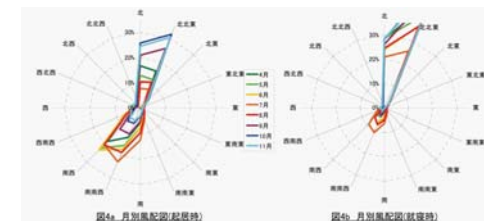
暑い日、サーッと通り抜ける自然の風の心地よさ（採涼）、澀んだ空気を一掃してくれる爽快さ（換気）、家づくりに際し日々の良さと同じくらい「風通し（通風）」を求められる方が多いことを考えても、「風」は誰もが本能的に好きな自然エネルギーではないかと思えます。



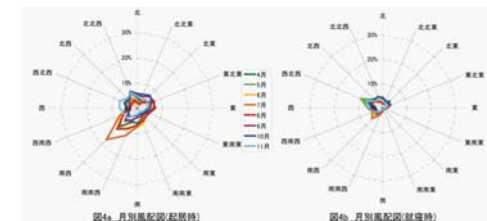
この誰もが好きな「通風」は、適度な計画では得られない結構手強いモノであると同時に、やっかいなものでもあります。では、どうやっかいなものかを見てみましょう。まず、地域によって風の吹き方は全く違います（下図参照）。広島市と東広島市の2つの地域を比べても歴然です。また、周辺環境（近接する建物など）によっても風の方向が違ってきます。もうひとつ、つかまえた風を取り入れるためには、窓の向きと

設置位置も重要です。よく考えて設置しないとせっかくの風も全く入ってこない結果になることもあるのです。また、窓から取り込んだ風を出してやる窓も必須です。「入口」と「出口」がなければ「通風」は得られないのです。大きな窓を付けたからパッチリ風が入って来るよね！とはいかないのが「風」なのです。

今回は、通風編第2弾「夏と風」そして夏のやり過ごし方について解説致します。



広島市の風向図（左：起居時、右：就寝時）
 起きている時間帯は、ほぼ南北に風が吹くことがわかります。特に、夏の時期は、南から吹く風の割合が高くなります。また、就寝時には、主に北側から風が吹きます。



東広島市の風向図（左：起居時、右：就寝時）
 広島市と比較して、風の吹く割合が全体的に低いことが特徴で、盆地状の地域特有の風向図です。起居時・就寝時にどう風を取り込むか、敷地の読み込みが重要です。

「ひろしま満点ママ!!」
 に出演

「キンカンの工作室」ミニチュア制作教室、7月はお子様もどうぞ！

5月から始まった「キンカンの工作室」さんこと、「萩谷幹」先生によるミニチュア制作教室。7月は、お子様向け教室を開催致します。夏休みの思い出づくりに参加してみませんか？

7月24日（水）の教室では、「かき氷」の制作を体験していただけます。低学年のお子様でも簡単に作れますので、まずはエヌテックまで参加希望のご連絡をお願い致します！

「キンカンの工作室」ミニチュア制作教室
 第三回：7月24日（水）午前10時～12時
 場所：Gallery「様」（エヌテック事務所横）
 料金：1,500円/1名（材料代・講習料込）
 制作品：かき氷
 ※先着8名様限定です。
 ※駐車場がありませんので、お近くの100円パーキングをご利用下さい。
 ※当日制作した作品はお持ち帰りいただけます。



暑い夏にぴったりな清涼感漂う作品です。お子様の夏休みの工作にいかがでしょうか？

Ginger House のお引き渡しを行いました。

山口県下松市にエヌテックが設計施工を手掛けたお住まいが完成しました。その名も「Ginger House」。6月22日、23日の完成見学会の際には、広島からもたくさんのお客様にお越しいただきました。お施主様のM様とは、エヌテックが出版した「Passive Design」が出会いのきっかけになりました。お引渡しの際には、M様より家づくりを楽しめたこと、エヌテックに依頼して本当に良かったことなど、

たくさんのお褒めの言葉を頂戴しました。M様邸は、弊社代表の野坂がこだわる、「まずは構造」を体現したSE構造による屈強なお住まいです。しっかりした構造躯体とダイナミックなパッシブデザインとが融合した「Ginger House」を住処として、M様ご家族の新しい暮らしが始まります。今後は家守りとしての毎年の定期点検や、各種イベントのご案内など、今後とも永いお付き合いをお願い致します。





My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『既存住宅の床下断熱工事』

土井長 元気

工務部の土井長です。今回は、既存住宅における床下断熱工事についてご報告します。

今回の現場は三次市で、エヌテック OB 様のご両親様よりご依頼を受けての工事です。右の写真は、改修前の床下の状況です。

床下換気口からの光が明るく、湿気は全くと言っていいほどありませんでした。その反面、床下に断熱材が無く、寒さが厳しい三次市では床下から来る冷たさは、相当なものだったのではないかと思います。

今回の床下断熱工事ですが、根太と根太との間に断熱材を施工しました。その際注意する点として、主に以下の2つの事がありました。一つ目は、床板と断熱材との間に隙間があると、その隙間で対流が起きてしまい断熱の効果が発揮されない、胴縁で押さえ込むことによって、しっかりと床板に密着させて施工した点です。

二つ目は、根太と断熱材との隙間を発砲ウレタンフォームで埋めて、断面欠損を起こさない様に施工した点です。床下断熱工事は注意しなければならない項目を、しっかりと把握しながら施工を行わなければ本当の効果が出にくい。しっかりと知識を持ち、現場で理解をし施工を行う。簡単なようで、なかなか難しい工事です。



床下に断熱材はありません



床下から胴縁を施工する様子

『虫による被害の修繕工事』

佛崎 浩平

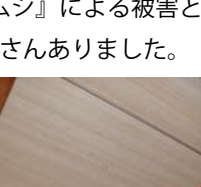
お客様サポートの佛崎です。先日、エヌテック OB 様宅のお隣にあるご実家にて、メンテナンス工事を実施しました。

玄関天井部に、『キクイムシ』による被害と思われる無数の穴がたくさんありました。お客様のお話では、お掃除をしてもやたらと木の粉が落ちてきているという状態だったそうです。

今回の天井張替え工事の際には、キクイムシの姿は見られませんでした。天井を解体し、小屋裏の木部や、仕口の隙間など隠れそうな部分を中心に殺虫スプレーを噴霧し、被害を食い止める対策を行いました。

新たに、仕上げた天井により、玄関は明るくなりました。安心して住んで頂くためにも、経過確認も含め、メンテナンスを継続していきたいです。

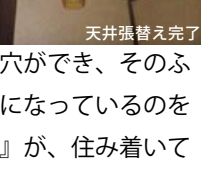
木部の内装材等に、押しピンで明けたような穴ができ、そのふもと付近に、木の粉が山になっているのを見かけたら『キクイムシ』が、住み着いている可能性があります。殺虫剤等で、被害をくい止めることは出来るので、活動時期である4月～8月で見かけましたら、殺虫剤の噴霧等をおススメ致します。



天井に無数の小さな穴



天井下地の組み替え



天井張替え完了

『うちエコ診断と 目指そう 1985 家族』

谷口 護

設計担当の谷口です。昨年、エヌテックでは「うちエコ診断」を実施しております。

うちエコ診断では、診断員が専用ソフトを使って住宅のエネルギー消費量や光熱費、CO2 排出量を算出します。その結果をもとに、①住まい方②機器などの買い替え③創エネの3点を柱に省エネ行動の提案を行います。

本年度もこの活動を実施するために、先日東京で研修を受けてきました。研修後には確認テストがありましたが、無事合格できたので、もうすぐ送られてくる診断員証が届き次第、本年度のうちエコ診断を開始致します。

今年は7月～12月を実施期間とする予定です。ご興味がおありの方は是非エヌテックまでお申し付けください。

本年度のうちエコ診断ソフトは、昨年からの要望を受け更なるパワーアップを果たしたようです。私の手元で使えるようになるのももうすぐなので、省エネ・省CO2 対策のためにどのような項目が更新されたのかとても楽しみです。

省エネ関連のトピックスとしても一つ。エヌテックが地域アドバイザー拠点として活動している Forward to 1985 energy life (1985 アクション) のHPに、「アクションナビ」が登場しました。ご家庭の毎月の電気・ガス・灯油の使用量を入力すれば、1985 家族かどうか判定することもできます。

(1985 家族とは、お近くの都市の標準家庭に比べて、電気消費量とエネルギー合計消費量の両方共、半分以下になっている家族のことです。)

私も早速入力してみたところ、2012 年度の結果は惜しくも1985 家族とはなりません。谷口家の1985 家族判定結果



谷口家の1985 家族判定結果

あと4%節約できていれば1985 家族達成でした。皆様へ是非お勧めしたい事は、この1985 家族の判定を行ってご家庭の省エネ度の現状を知り、うちエコ診断を受診いただき、具体的な省エネ対策に取り組んで家庭の光熱費やCO2 排出量を少なくするという取り組みです。サポートはお任せください！

『あぐりくらぶ 2013 草取りを行いました』

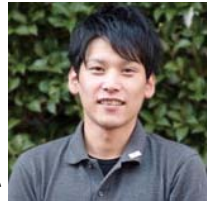
渡部 良佑

設計担当の渡部です。6月23日に「エヌテックあぐりくらぶ」の第二回目となる「草取り」

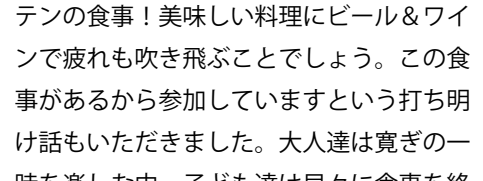
を島根県の柿木村で行いました。ご参加頂きましたお客様ありがとうございました。そしてお疲れさまでした。途中、バスにハプニングがありましたが、運転手の重常さんの迅速な対応により、無事目的地の棚田まで到着出来ました。重常さんありがとうございました。

心配していた天気もなんとか持ちこたえてくれました。今回初めて田んぼに入ったお子様もいて、また一つ楽しい思い出が増えたことだと思います。そして、ほとんどの参加者の方が、過去にご参加いただきましたので、慣れた手つきで作業は順調に進み無事終了。

稲の間に生えている草を取る際に、土を掘り返しながら草を抜くことで、酸素が入り稲の成長の手助けになるそうです。次に来るときは収穫(稲刈り)です。今回の田んぼの手入れが次回の収穫にも大きく関わってきます。



草取りの様子



草取りお疲れ様でした！

そして体を動かした後の楽しみは、樗ガルトンの食事！美味しい料理にビール＆ワインで疲れも吹き飛ばすことでしょう。この食事があるから参加していますという打ち明け話もいただきました。大人達は寛ぎの一時を楽しみ中、子ども達は早々に食事を終わらせ、急ぎ外へ。買って来たレジャーグッズが役に立ちました。僕もつい本気に。(笑)そして近くの川に行き石を探したり、魚を取ったり、水切りをしたり。楽しんで遊んでくれました。次こそは川に入らせてあげたいですね。

無事二回目の草取りも終わることが出来ました。ご参加頂いたお客様お疲れさまでした。三回目の稲刈りもご参加お待ちしております。



美味しい食事の始まり



子ども達は自然を満喫

今月のすてき、快適！

設計チーフ 松下 陽子



ファイバーアートステューディオ 「ワッフルタオル」

いよいよ夏本番に突入ですね。夏の毎日に欠かせない必須アイテムと言えば…そう「タオル」です。家庭でも学校でも職場でも、流れる汗をぬぐうには、ハンカチじゃ追いつかない！こともあってタオルを携帯されている方も多いと思います。国産では「今治タオル」がクオリティの高さで有名ですが、今回ご紹介するのは「ファイバーアートステューディオ」のワッフルタオルです。ブランド名から輸入品と間違えそうですが、れっきとした国産品。あくまでも国産にこだわったモノづくりの会社です。ワッフル形状のタオルは凸凹があるぶん肌への接面

積？が少なく肌触りがソフトであることと、手触りも柔らかく、吸水性も良くて気に入っている形です。凸凹の見た目もカワイイ。下の画像のタオルは、リネン＆コットンのブレンド生地で両方のイトコドリが夏にぴったりだと思います。

ブランドのHPにあるショッピングページからも購入可能です。フェイスタオルだけでなく、ハンド、バス、バスマットなどもあります。ちなみにリネンコットンのワッフルフェイスタオルで¥2,310です。



FIBER ART STUDIO

<http://www.fa-s.com/>

快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂 和志



「断熱は重要…だけど④」

前回までの連載では、住宅の熱損失係数(Q値)と夏期日射取得係数(μ値)についてお話し致しました。皆様ご理解いただけましたか？

これとも一つ、建物がきちんと隙間が無いように造られているかを示す隙間相当面積(C値)というものがありました。ありました、と過去形理由は多くのハウスメーカーがこれに反対したため、現在ではこの数値の基準設定は廃止されたということです。(ハウスメーカーの住まいは隙間が多い？)

隙間が少ないということは皆さん息苦しいのではと思うかもしれませんが、それはナンセンスであり内部の計画的な換気を行っていくためには大変重要なことで

す。その隙間相当面積(C値)は広島でも北海道並の2cm/m²より少ないくらいが望ましいです。先日にお引渡しをした下松市のM様のお住まいはその隙間相当面積(C値)は1.08cm/m²です。私自身はこれで十分だと考えています。何よりも要はバランス。これ以外にはありません！！

熱損失係数(Q値)、夏期日射取得係数(μ値)、隙間相当面積(C値)の数値をきちんと把握し消費エネルギーのベストバランスを考えます。

熱損失係数(Q値)も低すぎると夏の冷房負荷が異常に掛かります。全てエアコンにおまかせの生活もどうなのか？？と思いがいでしょ？

地域区分	I	II	III	IV	V
Q値 W/(㎡・h) [Kcal/(㎡・h・℃)]	1.6以下 [1.38]	1.9以下 [1.63]	2.4以下 [2.06]	2.7以下 [2.32]	
μ値	0.08以下		0.07以下		
C値 cm/m ²	2.0以下		5.0以下		

※地域区分は市町村単位になります。



次世代省エネルギー基準の地域区分

次世代省エネルギー基準 (平成11年基準)